

「みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期（築館工区）」の開通式典について

みやぎ県北高速幹線道路は、内陸部の東北自動車道と沿岸部の三陸自動車道を結び、地域高規格道路であり、東日本大震災からの「復興支援道路」としての役割も担う重要な東西交通軸です。

このうち、国道4号築館バイパス交差点から、供用中の築館東インターチェンジまでの約1.7kmについては、Ⅳ期（築館工区）として、平成25年度から整備を進めてきたところであり、6月9日の供用開始に伴い、開通式典を開催いたします。

今回の供用により、沿岸部と内陸部を結ぶ信頼性の高い広域道路ネットワークが形成され、栗原市中心部の交通渋滞の緩和や、県北地域の産業・観光振興、救急医療活動への支援などに寄与するものと期待されます。

○事業概要

| | |
|-------|---------------------|
| 延長・幅員 | L=1.7km W=6.5(8.5)m |
| 事業期間 | 平成25年度～平成31年度 |
| 事業費 | 約6.9億円 |

○開通式典概要

| | |
|-------|--|
| 日時 | 令和元年6月9日（日）午前11時00分から |
| 場所 | 栗原市築館萩沢後沢道北地内（国道4号築館バイパス交差点付近） |
| 主催 | 宮城県・栗原市・登米市 |
| 出席予定者 | 【主催】宮城県知事，栗原市長，登米市長 【来賓】国会議員，県議会議員，国交省，宮城復興局等 |
| 内容 | テープカット，くす玉開披等 ※一般開放：同日 午後3時（予定） |

